

特別展:「龍馬」 Exhibition: Ryoma

—真物から感じる龍馬の魂—

2018年

前期

10.25 thu | 木 | — 11.25 sun | 日 |

後期

12.1 sat | 土 | — 12.24 sun | 月祝 |

新国家を創る

龍馬は、日本を外国と対等な新国家に創り変えるため、亀山社中海援隊の仲間たちと命がけで奔走した。そして、維新後の龍馬の夢は、海援隊の仲間たちと世界を舞台に活動することだった。こうした龍馬の新しい国づくりに対する想いや、抱いていた夢を感じていただきたい。

Soul of Ryoma feels from the Real Thing

記念講演

坂本龍馬と大政奉還 — 将軍辞職策をめぐって —

- 日 時 平成30年11月3日(土祝)
13:30~16:00頃(質疑応答時間含む)
- 講 師 宮川禎一氏 / 京都国立博物館上席研究員
- 会 場 高知県立坂本龍馬記念館新館ホール
- 定 員 100名(先着順) ●聴講無料
- 申込方法 高知県立坂本龍馬記念館まで
お電話・メール・FAXでお申し込みください。
TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015
メール: ryoma@ryoma-kinenkan.jp

河田小龍ご子孫の 宇高通成氏による創作能を開催

創作能「龍馬」高知県立坂本龍馬記念館 グランドオープン記念

- 日 時 平成30年11月10日(土)
14:00開場 / 14:30開演 終演17:00
- 会 場 高知県立美術館能楽堂(高知市高須353-2)
- 入場料 前売1,800円(当日2,000円)
- 前売券販売所 ●全席自由
高知県立坂本龍馬記念館ミュージアムショップ
高知県立美術館ミュージアムショップ
高新プレイガイド・高知大丸
- 主催・問合せ 高知県立坂本龍馬記念館
TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015

- 主催 高知県立坂本龍馬記念館(公益財団法人高知県文化財団)
- 後援 高知新聞社・共同通信高知支局・時事通信高知支局・日本経済新聞高知支局
朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・読売新聞高知支局・産経新聞高知支局
NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・高知さんさんテレビ・エフエム高知

高知県立坂本龍馬記念館

The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

平成30年度第68回高知県芸術祭共催行事

高知新聞
1984年4月1日創刊

特別展:「龍馬」 Exhibition: Ryoma

真物から感じる龍馬の魂

今年、明治維新から150年の節目の年にあたる。当館も4月にリニューアルオープンして新たな歩み 시작했다。これを記念し、特別展を開催する。

企画展示室では、龍馬に蒸気船の重要性を説いた土佐の絵師・河田小龍と砲術の師である徳弘孝蔵(董斎)を紹介するとともに、彼らが描いた画などを展示する。また、二人の教えを生かして龍馬が組織した海援隊に焦点を当て、海援隊や亀山社中に関わる龍馬直筆の手紙や海援隊の規則を定めた「海援隊約規」、そして新国家構想の素案を示した「海援隊日史」や海援隊の商業記録である「海援隊商事秘記」なども初めて展示する。

備前長船勝光・宗光 坂本龍馬脇差 個人蔵

坂本家に残された資料では、龍馬が特に愛した脇差と記録されている。刀身に「五大力菩薩」と彫られている。

龍馬の生涯を時系列で紹介する常設展示室では、当館の所蔵資料の他、坂本家の郷士年譜や才谷屋最盛期の当主・坂本直益の日記など、借用した資料も展示する。また、龍馬の湿板写真の原板を11月15日から17日までの3日間限定で展示する。

龍馬は、日本を外国と対等な新国家に創り変えるため、亀山社中・海援隊の仲間たちと命がけで奔走した。そして、維新後の龍馬の夢は、海援隊の仲間たちと世界を舞台に活動することだった。こうした龍馬の新しい国づくりに対する想いや、抱いていた夢を感じていただきたい。



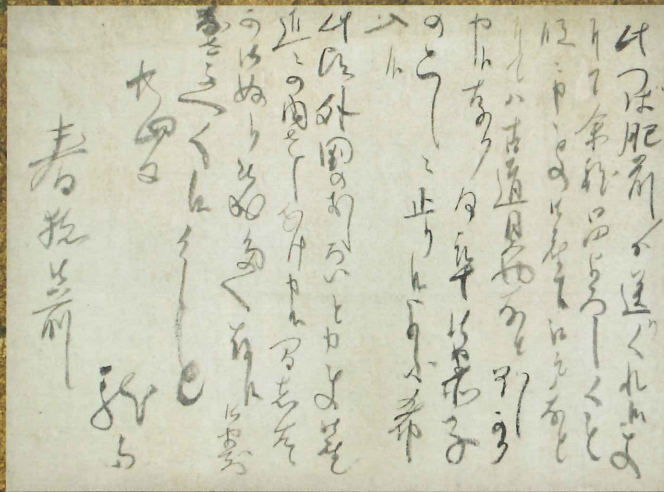
河田小龍画・唐美人図 当館蔵

小龍は土佐藩の絵師であり、ジョン万次郎の漂流記「漂異紀略」をまとめた人。龍馬に蒸気船の必要性を説いた。



徳弘董斎画・鶴と寿図 当館蔵

元は徳弘孝蔵と名乗り、土佐藩の砲術家。龍馬や兄・権平を初め多くの藩士が師事して、砲術の稽古を行った。のちに董斎を名乗り、画家となる。



坂本龍馬書簡 慶応2年秋頃 24日坂本春猪宛 高知県立歴史民俗資料館蔵
肥前の籍を送るので、春猪(姪)の夫・清次郎に渡してほしい。春猪には外国製のおしりを送るので「したたかにおぬりなさい」と記した愛情あふれる書簡。

左行秀 甲藤馬太郎佩刀 個人蔵

龍馬の兄・坂本権平が造らせた刀で、龍馬の佩刀となり、後に友人の甲藤馬太郎の甲冑と交換した。左行秀は、幕末の刀工として全国でも3本の指に入る名工。

岡田以蔵拳銃 個人蔵

岡田以蔵の弟・啓吉の家に、以蔵の拳銃だと伝わっている。フランス製で、「LUFKAUCHEUX」(ルフォンシュール)と刻印がある。



高知県立坂本龍馬記念館

- JR高知駅からとぞん交通バス「桂浜」行、「龍馬記念館前」下車徒歩1分
- 高知駅発着で龍馬記念館などをめぐるバス「MY遊バス」(一日乗り放題)もお得です。毎日運行
- 車・タクシー利用の場合、JR高知駅から約35分、高知空港から約25分、高知インターから約25分

ご案内

◎開館時間：午前9時～午後5時：年中無休

◎観覧料

【企画展開催期間】大人(18才以上)700円 団体(20人以上)560円

【それ以外の期間】大人490円 団体390円

以下の方は無料になります。

高校生以下、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・

戦傷病者手帳・被爆者健康手帳所持者とその介護者1名

高知県・高知市長寿手帳所持者

◎駐車場：バス4台、普通車42台(うち障害者等用駐車場2台)

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum

〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830番地 TEL.088-841-0001 FAX.088-841-0015
http://www.ryoma-kinenkan.jp ryoma@ryoma-kinenkan.jp